

父 キンシャサノキセキ  
 牡 鹿毛 2013年1月12日生まれ スガタ牧場



**\*キンシャサノキセキ**  
 Kinshasa no Kiseki (AUS)  
 鹿毛 2003年

オートキュイジーヌの13  
 牡 鹿毛 2013.1.12

**オートキュイジーヌ**  
 鹿毛 2006年

フジキセキ 青鹿毛 1992年	*サンデーサイレンス Sunday Silence	Halo Wishing Well
*ケルトシャーン Keltshaan (USA) 鹿毛 1994年	*ミルレーサー Millracer	Le Fabuleux Marston's Mill
*フレンチデピュティ French Deputy (USA) 栗毛 1992年	プレゼント コロニー Pleasant Colony	His Majesty Sun Colony
*メヤディーニ Meyadini (USA) 鹿毛 1995年	フェザーヒル Featherhill	Lyphard Lady Berry
	デピュティ ミニスター Deputy Minister	Vice Regent Mint Copy
	ミッテラン Mitterand	Hold Your Peace Laredo Lass
	ミスター プロスペクター Mr. Prospector	Raise a Native Gold Digger
	ナイオディニ Niodini	Nijinsky Home Thoughts

Northern Dancer 5S×5D×5D



## 母の父

### \*フレンチデピュティ

米国産、北米4勝、ジェローム H-G2 (8F)。主な産駒 レフトバンク(ヴォスパークS-G1)、ハウスパーティ(ブライアリスS-G1)、\*クロフネ(ジャパンCダート-JPN1)、レジネッタ(桜花賞-JPN1)、アドマイヤジュビタ(天皇賞・春-G1)、エイシンデピュティ(宝塚記念-G1)、ピンクカメオ(NHKマイルC-JPN1)、\*ノボジャック(南関東・JBCスプリント-JPN1)、フレンドシップ(南関東・ジャパンダートダービー-JPN1)

## 母系

母オートキュイジーヌ(06 \*フレンチデピュティ)は東海②1勝。本馬は第2仔。産駒  
 シナモン(11牝 栗 ゼンノロブロイ)4戦、⑧  
 祖母 \*メヤディーニ Meyadini(95 Mr. Prospector)は米国産、仏1戦。産駒  
 サブカ Sabkha(牝 Green Desert)仏1勝、Prix d'Angerville-L 3着。産駒  
 ザバヤ Zubbaya(牝 Dubawi)豪5勝、MVRC Alexandra S-L, MR C サンライン S-G2 4着  
 メガリス(牡 フジキセキ)4勝  
 アップルマディーニ(牝 Rahy)4勝  
 フランコフォニー(牡 \*フレンチデピュティ)4勝  
 ショウナンワヒネ(牝 \*シンボリクリスエス)兵庫(公)2勝、中央1勝、⑩  
 曾祖母 **ナイオディニ** Niodini(89 Nijinsky)は英3勝、パークヒル S-G3、ランカシャー オークス-G3、リブルステイル S-G2 2着、Lupe S-L 2着、Oaks Trial S-L 2着、ヨークシャー オークス-G1 4着。産駒  
 ヒストリカル Historical:UAE 1勝  
 四代母 **ホーム ソーツ** Home Thoughts(73 Tom Rolfe)は不出走。産駒  
**スーパー クック** Super Cook:北米4勝、アクサーベン オークス-G3, Ruthless S-L, ボニー ミス S-G3 2着、Level Best S-L 2着。産駒  
 スーパー シェフ Super Chef:北米3勝。産駒  
**アトランティック オーシャン** Atlantic Ocean:北米5勝、ミエスク S-G3, サンタ イサベル S-G3, Kentucky Cup Juvenile Fillies S-L, John Deere Oaks, フェア グラウンズ オークス-G2 2着, ハニムーン B C H-G2 2着  
 チェインジング シーズンズ Changing Seasons:北米4勝。産駒  
**オブジェクティブ** Objective:北米3勝、Hill Rise S-L, エル カミノリアル ダービー-G3 2着  
 ディキシーランド ギャル Dixieland Gal:北米3勝、Violet S 3着。産駒  
**テイルズ オブ グローリー** Tales of Glory:北米13勝、Rushaway S-L 2着, ラファイエット S-G3 3着

## CHECK POINT

父キンシャサノキセキは2010年、11年の高松宮記念を連覇し、2010年にはJRA賞最優秀短距離馬を受賞した名スプリンターです。その父フジキセキ同様、サンデーサイレンス系には硬めですが、非常に筋肉が強く、そのパワーを活かしたスピードで他を圧倒していました。本馬も、少し硬さがあるものの、そのデメリットを凌駕するほどのパワーが魅力です。馬格も十分で、早い時期から活躍してくれると思います。芝にも対応できると思いますが、ダートの方がより適性があると思っています。地方の深い砂も平気でグイグイ進んでいくでしょう。

